

農林水産統計だより

関東農政局 統計部

2019. 7 vol. 13

〈お知らせ〉「耕地及び水稲作付面積調査」を実施しています

旬：関東の夏秋きゅうり

統計トピックス

- 1 市町村別農業産出額（推計）データベースについて
- 2 6次産業化総合調査の概要（平成29年度）について

農林水産統計 公表に関するお知らせ

農林水産統計 調査に関するお知らせ

東京都あきる野市

〈お知らせ〉「耕地及び水稲作付面積調査」を実施しています

令和元年7月まで実施

農林水産省では、毎年、農業の生産基盤となる耕地と農作物の作付けの実態を明らかにし、生産対策、構造対策、土地資源の有効活用等の各種土地利用行政の企画立案及び行政効果の判定を行うための資料の作成を目的として、面積調査を実施しています。

調査は、関東農政局が抽出した調査対象地域において「関東農政局職員」又は「関東農政局長に任命された統計調査員」が、耕地等の現況や水稲の作付け状況の確認を行います。

調査に当たりましては、耕地等について一筆ごとに確認するため、地域内の農道やけい畔等を通りさせていただく場合がありますが、調査を実施する職員及び統計調査員は、身分証明書又は関東農政局長が発行した調査員証を携行し、地域の方々の御不審を招かないよう周辺にお声かけをするなどの取組を行い、調査を実施いたしますので、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

なお、「関東農政局職員」又は「関東農政局長が任命した専門調査員」が、7月から10月にかけて「水稲調査」（一部のほ場での実測と聞き取り）を実施します。

旬 関東の夏秋きゅうり

きゅうりは、ヒマラヤ山麓が原産地といわれており、日本では平安時代のころから栽培されています。当時は、現在のように未熟果ではなく黄色く熟したものを食していたようです。現在は通年流通していますが、夏が旬と言われ、サラダや酢の物、漬物などで食され、炒めものに利用することもあります。現在の主流は、イボがなく、表面にブルームという白い粉が出ないブルームレスのきゅうりが主流となっています。

平成30年産の全国の夏秋きゅうりの収穫量は25万1,800tで、関東農政局管内では、群馬県が2万t（全国第2位）、埼玉県が1万4,100t（同3位）、長野県が1万2,700t（同5位）、千葉県が9,630t（同8位）、茨城県が9,290t（同9位）となっており、この5県で全国の26%を占めています。

「平成30年産野菜生産出荷統計」より

統計トピックス

1 市町村別農業産出額（推計）データベースについて

農林水産省統計部は、簡単にその市町村の部門別（米、麦類、野菜、果樹等）・詳細品目（小麦、キャベツ、ぶどう等）の産出額や全国及び都道府県内順位が検索できる「市町村別農業産出額（推計）データベース」を農林水産省ホームページに掲載しました。

都道府県・市町村を選択すると、部門別・詳細品目別の産出額や全国・都道府県内順位をご覧いただけます。

都道府県及び市町村を選択して下さい。

平成 29 年 市町村別農業産出額

都道府県名	市町村名
茨城	鉾田市

ご覧になる「都道府県・市町村」を選択して下さい。

区 分	産出額計 ①+②+③	耕種計 ①	米	麦 類			雑 穀		
				計	小麦	二条大麦		六条大麦	
産出額	7,541	5,800	180	0	0	-	x	0	-
順位	県内	1	1	21	30	26			35
	全国	3	2	288	635	507			662

選択した市町村の産出額データが反映されます。

平成 29 年 市町村別農業産出額（推計）データベース

都道府県名	市町村名
茨城	鉾田市

ご覧になる「都道府県・市町村」を選択して下さい。

農林水産省大臣官房統計部

単位：産出額（1,000万円）

区 分	産出額計 ①+②+③	耕種計 ①	米	麦 類			雑 穀	豆 類		い も 類					
				計	小麦	二条大麦		六条大麦	計	そば	計	ばれいしよ	かんしよ		
産出額	7,541	5,800	180	0	0	-	x	0	-	2	0	-	1,171	108	1,063
順位	県内	1	1	21	30	26			35	20	31		1	1	1
順位	全国	3	2	288	635	507			662	410	905		1	30	1

【順位についての留意点】
産出額が「x」表示のものを除外して順位付けしているため、実際の順位と一致しない場合があります。
原数（100万円）により判定しています。

区 分	計	野										菜								
		だいこん	にんじん	さといも	やまのいも	はくさい	キャベツ	ほうれんそう	レタス	ねぎ	たまねぎ	フロッキー	きゅうり	なす	トマト	ピーマン	いちご	メロン	すいか	
産出額	4,235	150	184	2	44	14	9	482	10	20	0	4	18	6	520	28	472	834	11	
順位	県内	1	1	1	11	1	13	13	1	10	17	19	4	11	17	1	3	1	1	9
順位	全国	1	9	6	289	23	68	169	2	107	186	749	218	146	247	4	26	2	1	68

区 分	計	果							実				花き		
		みかん	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	おうとう	びわ	かき	くり	うめ		すもも	キウイフルーツ
産出額	5	-	-	1	x	-	-	0	0	-	-	205
順位	県内	28		28							15	25			2
順位	全国	906		523							283	567			18

区 分	計	工 芸 農 作 物					その他作物
		さとうきび	葉たばこ	茶(生葉)	てんさい	こんにやくいも	
産出額	2	-	2	x	-	-	1
順位	県内	13		8			21
順位	全国	465		185			545

区 分	畜産計 ②	肉用牛	乳 用 牛		豚	鶏		その他の畜産物	加工農産物 ③		
			計	生乳		乳牛	計			鶏卵	ブロイラー
産出額	1,741	1	97	86	11	1,468	176	167	x	-	0
順位	県内	2	35	6	6	5	1	9	6		6
順位	全国	26	1144	182	174	240	5	142	80		304

- 注：1 市町村別農業産出額は、都道府県別農業産出額で算出している一部の品目が作成対象外のため、都道府県内の市町村別農業産出額を積み上げても都道府県農業産出額とは必ずしも一致しません。
2 秘密保護の観点から、統計数値を公表していないものを「x」で表示しています。
3 事実不詳又は調査を欠くものを「…」で表示しています。
4 表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

【利用上の注意】

市町村別農業産出額（推計）は、平成29年生産農業所得統計（都道府県別）において推計した都道府県別農業産出額（品目別）を2015年農業センサス又は平成29年産作物統計調査を用いて市町村別に按分し作成しました。
このため、各市町村における農業産出額の実態が十分に反映されない場合がありますので留意下さい。具体的な推計方法は次のとおりです。

$$\begin{aligned}
 & \text{（算式）} \\
 & \text{都道府県別農業産出額} \times \frac{\text{市町村別作付面積（飼養（出荷）頭羽数）等}}{\text{都道府県別作付面積（飼養（出荷）頭羽数）等}}
 \end{aligned}$$

なお、野菜・果実の品目については、農業センサスにおいて露地又は施設の作付面積等が秘匿されている場合、公表されている露地又は施設のいずれか一方の作付面積を用いて推計しています。

詳細はこちら → [平成29年市町村別農業産出額（推計）]

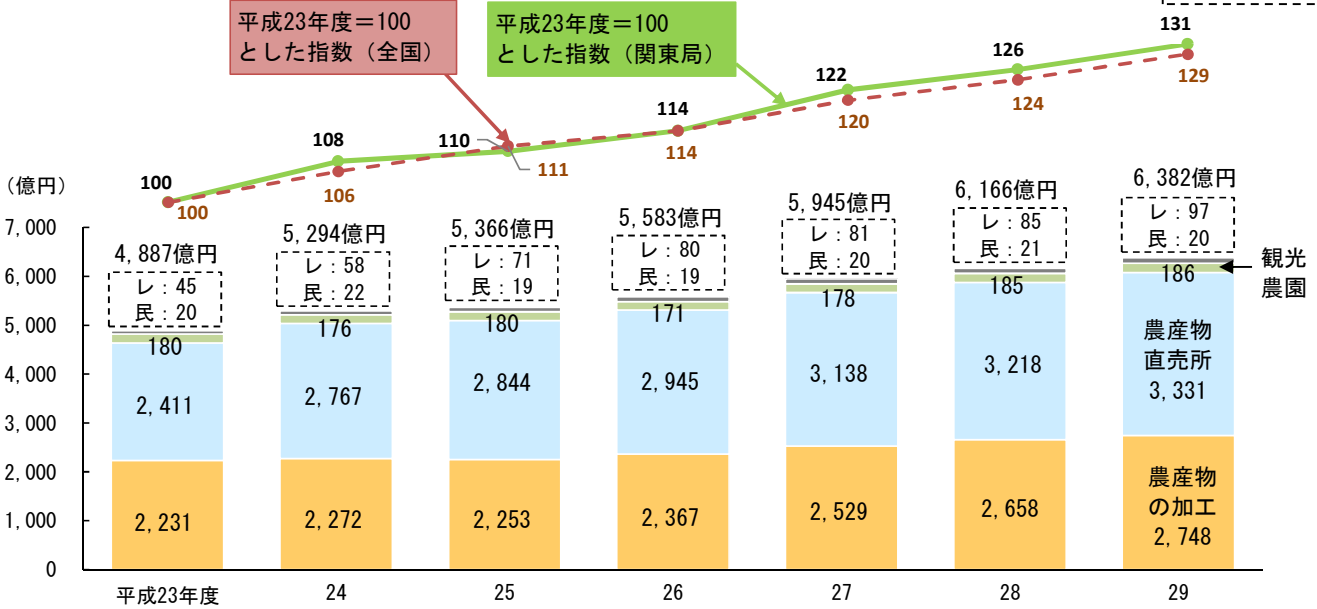
詳細については農林水産省ホームページ「市町村別農業産出額（推計）」を御覧ください。

【http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sityoson_sansyutu/index.html】

○ 関東農政局管内の農業生産関連事業の年間総販売金額（平成29年度）は6,382億円で、前年度に比べ216億円（4%）増加しています。

また、平成23年度の年間総販売金額を100とした平成29年度の指数は131となっています。

農業生産関連事業の年間総販売金額の推移（関東局）



※ 農業生産関連事業とは、農業経営体又は農協等による農産物の加工、農産物直売所及び農家レストラン並びに農業経営体による観光農園及び農家民宿の各事業をいう。

詳細については農林水産省ホームページ「統計情報」を御覧ください。
[【http://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html】](http://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html)

農林水産統計 公表に関するお知らせ

大臣官房統計部公表予定(7月~9月)

公表日が決まりましたら農林水産省ホームページの「統計情報」へ掲載します。

【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>】

公表予定	資 料 名
7月	畜産統計（平成31年2月1日現在）
	平成30年農作物価指数（平成27年基準）
	生産者の米穀在庫等調査（2018年）
	生産者の米穀在庫等調査（2019年6月30日現在の見込み在庫量）
8月	平成30年産キウイフルーツの結果樹面積、収穫量及び出荷量
	令和元年産一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（主産県）
	農業経営統計調査 平成30年産大豆生産費（個別経営）
	農業経営統計調査 平成30年産大豆生産費（組織法人経営）
	農業経営統計調査 平成30年産そば生産費
	平成30年新規就農者調査
	2018年漁業センサス
	平成30年農作物作付（栽培）延べ面積及び耕地利用率
	平成30年産指定野菜（秋冬野菜等）及び指定野菜に準ずる野菜の作付面積、収穫量及び出荷量併載：平成30年産野菜（41品目）の作付面積、収穫量及び出荷量（年間計）
	令和元年産水稻の8月15日現在における作柄概況
	平成30年木材流通構造調査
9月	平成30年漁業経営調査
	令和元年産麦類（子実用）の作付面積（全国）及び収穫量（都府県）
	令和元年産水稻の作付面積及びもみ数確定期における作柄概況
	野生鳥獣資源利用実態調査（平成30年度）

農林水産統計 調査に関するお知らせ

現在実施中及び今後行われる主な調査をお知らせします。

調査は、郵送調査、オンライン調査、調査員調査、現地調査（職員や統計調査員等が作物の作付面積、生育状況等の現地確認、調査対象である農家等のほ場で実測調査及び面接聞き取り）の方法により行います。

調査に伺う職員、統計調査員等は必ず身分証明書又は調査員証を携行し、地域の皆様にご不審等を招くことのないよう注意を払っていますが、お見かけの際はどうぞ遠慮なく声を掛けていただき、地域の情報をお聞かせいただければ幸いです。

調査名	実施期間	調査対象	調査方法	調査の概要
農作物の作付面積、作柄等の把握	年間随時	農地	専門調査員が農地を確認	調査区内（耕地）に作付けされている農作物名及びその面積、作柄及び被害発生状況の把握
収穫量調査（野菜、果樹等）	年間随時	農家及び集出荷団体等	往復郵送調査（集出荷団体等に対してはオンライン調査が可能）	作物ごとの作付面積（結果樹面積）、収穫量（集荷量又は出荷量）及び作柄状況等を把握
生産者の米穀在庫等調査	6月～7月	農業経営体	調査員又は往復郵送	米の在庫量、消費量及び販売量等を把握
耕地及び水稲作付面積調査	6月～7月	農地	職員又は統計調査員が農地を確認	耕地等の状況や水稲の作付状況を把握
野生鳥獣資源利用実態調査	6月～7月	野生鳥獣の食肉処理施設	農林水産省が委託した民間業者による往復郵送調査又はオンライン調査	野生鳥獣の食肉処理施設の処理実態を把握
水稲調査	7月～10月（収穫期）まで	農家 農地	職員又は専門調査員が一部のほ場での実測と聞き取り	水稲の収穫量を標本実測調査により把握
6次産業化総合調査	9月～10月	農業生産関連事業を営んでいる農家及び農協等	農林水産省が委託した民間業者による往復郵送調査又はオンライン調査	生産関連事業の概要、販売金額、従事者、営業（稼働）日数等を把握
	10月～11月	漁業生産関連事業を営んでいる漁家及び漁協等		

オンライン調査に御協力をお願いします

農林水産省では、簡単なパソコン画面の操作で、皆様の御都合にあわせて回答できる、オンライン調査を一部の調査で実施しています。

自宅や職場のパソコンからインターネット回線を経由して、電子調査票を送信するシステムですが、個別にログイン用IDが配布され、データは不正アクセスから厳重に守られ、また、データの送受信は暗号化によって保護されており、外部に漏れることはありません。

関東農政局ホームページ「統計調査への御協力のお願い」にも掲載しています。

【http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/kyouryokuonegai/index.html】

【問合せ先】

〈農林水産統計全般について〉農林水産省関東農政局統計部統計企画課 TEL 048-740-0058

埼玉県さいたま市中央区新都心2-1（さいたま新都心合同庁舎2号館 6F）